

カジノ意向調査結果について

まとめ

○カジノ導入は検討時期に来ているとの意見が大半を占めたが、ほとんどの委員から、カジノ導入は、治安確保・暴力団対策などといった悪影響への対策や地域住民の理解を得ることが前提との意見が出された。

○県内にカジノ導入を考える際、『成田空港ないしその周辺に、まずは外国人専用カジノを導入すること』は一つのアイデアとして有効と考えられるが、成田地域以外での可能性を指摘する意見や、外国人専用とすることで事業性に懸念を示す意見もあった。

※委員 18 名のうち回答辞退者 3 名

1 現在、カジノ導入検討する時期かどうかについて（回答数 15 名）

- ・検討時期に来ている：11 件
- ・時期尚早：1 件
- ・その他：3 件（どちらとも言えない、圏央道等インフラ整備など先に解決すべき課題あり）

2 導入形態について（複数回答可）

（1）カジノ導入場所について（回答数 13 名）

- ・空港ないしその周辺：11 件
- ・東京ベイエリア：7 件
- ・アクアライン接岸地：2 件

（2）外国人専用カジノとすることについて（回答数 11 名）

- ・カジノ特別法制定の可能性が高まることを期待（5 件）
- ・外国人専用カジノの事業性や経済効果を懸念する意見（5 件）

3 県内のカジノ導入に対し期待する点・懸念する点について

（1）期待する点（回答数 11 名）

- ・“雇用創出や周辺地域の消費”や“観光客増に伴う旅客・宿泊増”といった経済効果やそれに伴う波及効果を期待（9 件）
- ・成田空港の国際競争力向上、空港・空港周辺の活性化を期待（8 件）

(2) 懸念する点 (回答数12名)

- ・“治安確保・暴力団対策・ギャンブル依存症（生活破綻者増）対策・青少年対策”といったマイナス面への対策が必要（8件）
- ・カジノ導入は地域住民・関連自治体の理解・合意形成が前提（4件）

4 その他意見（主なもの）

(成田空港内のカジノ設置について)

- ・現在、空港機能向上に向けた整備に全力を挙げており、空港内のカジノ設置を優先的に進めることは困難

(カジノ誘致に対する姿勢について)

- ・国会でカジノ議連の動きや各地でカジノ構想が持ち上がっており、カジノ導入に関する法整備が活発になっている。千葉県でも、カジノ導入についての検討・研究は進めておくべき。
- ・カジノ導入は、千葉県のみの問題でなく、首都圏や日本全体の活性化策として提起していくべき問題。他地域と連携を図っていくべき。

(カジノ形態について)

- ・カジノ単独では利用者が限定される。需要を呼び込む上でも、複合・総合エンタテインメント施設が必要。
- ・国際競争力のある施設を整備しなければ、永続的な事業とならない。

(カジノによる経済効果を広範囲に広げる施策について)

- ・カジノは、昼間の観光資源の補完するものとして、カジノの経済効果をもっと広範囲に波及させる施策が必要。

(外国人のカジノ誘客手法について)

- ・カジノ単体では、訪日目的に及ぼす効果は考えにくい。東京ディズニーリゾート等と併せた楽しみ方が提案できれば効果的。

(外国人のカジノの捉え方について)

- ・アジア各国でもカジノが整備され、外国人には観光客向けアトラクションとしての物珍しさは無くなっており、カジノ以外で千葉らしさを訴求した方が活性化につながる。